

新旧対照表

(注) 傍線を付した箇所が改正部分である。

改正後	改正前
<p>通常審査扱い、重点審査扱い又は簡易審査扱いの決定</p> <p>— 貨物確認（他法令の該非の確認、関税分類、知的財産侵害物品の認定等輸入申告についての適正な審査を行うための輸入申告に係る貨物の確認をいう。以下同じ。）の要否の決定</p> <p>— 審査（貨物確認）ポイントの指示</p> <p>— 特恵対象物品の限度額等を管理するための品名、申告価格、申告数量等の確認（引取申告の場合を除く。）</p> <p>— 各審査担当者への申告書の配付（原則として受理の都度行うものとする。）</p> <p>2 （省略）</p> <p>（省略）</p> <p>第2 （省略）</p> <p>第3 引取申告に係る貨物の輸入許可及び輸入許可後の処理</p> <p>1 輸入の許可までの処理</p> <p>事前審査及び貨物確認（監視部（署所にあつては検査担当部門）による検査が行われる場合には当該検査）を終了したときは、輸入（引取）申告書（特例申告貨物に係る輸入申告書をいう。以下同じ。）及び関係書類を収納課に回付し、収納課において輸入を許可したときは、収納課から審査担当部門に輸入（引取）申告書（原本）及び関係書類を返付させることとする。</p> <p>2 （省略）</p>	<p><u>貨物の選定は、統括審査官。）が行うこととなる</u> ので留意する。</p> <p>（同左）</p> <p>— <u>監視部（署所にあつては検査担当部門。以下同じ。）による検査の要否の決定及び監視部への通報</u></p> <p>— （同左）</p> <p>— （同左）</p> <p>— （同左）</p> <p>— （同左）</p> <p>2 （同左）</p> <p>（同左）</p> <p>第2 （同左）</p> <p>第3 引取申告に係る貨物の輸入許可及び輸入許可後の処理</p> <p>1 輸入の許可までの処理</p> <p>事前審査及び貨物確認（監視部による検査が行われる場合には当該検査）を終了したときは、輸入（引取）申告書（特例申告貨物に係る輸入申告書をいう。以下同じ。）及び関係書類を収納課に回付し、収納課において輸入を許可したときは、収納課から審査担当部門に輸入（引取）申告書（原本）及び関係書類を返付させることとする。</p> <p>2 （同左）</p>